

機械設備工事特記仕様書 ◎印を付けたものを本工事に適用する。

建築概要	
工事名称	青山福祉センター研修室他空調設備改修工事
工事場所	三重県伊賀市 阿保 地内

建物名称	構造	階数	延べ面積	備考
青山福祉センター	RC造	1階建て		

一般事項

適用仕様書	◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 ○ 空気調和・衛生工学会規格 「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」 ○ 日本建築家協会編 「建築設備工事共通仕様書」 ◎ 所轄水道局 ◎ ガス供給社内規 ◎ 消防関係法規（所轄指導要綱含む） ◎ その他関連法規
-------	---

優先順位	1. 現場説明事項・質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 工事共通仕様書
申請手続	工事に伴う官公署への申請・届出は請負者において行う。これに伴う費用も本工事の含む。
疑義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する事。
変更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。
工程表	実施工程表、月間工程表を関連業者間にて十分協議して作成し、監督員に提出する。
施工図	請負者は施工に先立ち、施工計画書、工程別施工要領書、施工図等を作成し、監督員と打ち合わせを行うこと。 施工図等の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討する。
機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているの、メーカーの選定にあったっては、同等品以上の性能を有するものとする。
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。とりまとめ提出すること。
発生材処分	発生材を処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づいて適正に処理する。（マニフェストA、D、Eの写しを提出すること）
冷媒ガス回収・破壊その他	既設冷暖房設備撤去に伴う、冷媒ガス回収・破壊は関係法令に基づき適切に処分する事。（破壊証明書提出） 工事に必要な又は支障となる既設配管、機器の脱着については、図面に記載なくとも監督員の指示により行うこと。 工事着者前に漏水の有無を確認すること、又工事施工後の加圧試験等を監督員の指示により行うこと。

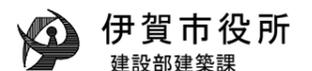
特記事項	○ 地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。 ○ 機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように 「建築設備耐震設計指針」により施工する。 ◎ 既存コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 ◎ 屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 ◎ 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。 ◎ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。
------	--

共通事項

保温工事	◎ 保温施工範囲は共通仕様書による。 ◎ 保温施工種別 ○ 共通仕様書による。 ◎ 下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）																
	<table border="1"> <tr> <td>屋内露出</td> <td>グラスウール保温筒</td> <td>合成樹脂カバー</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>ポリスチレンフォーム保温筒</td> <td>ステンレス鋼板仕上げ</td> </tr> </table>	屋内露出	グラスウール保温筒	合成樹脂カバー	屋外露出・多湿箇所	ポリスチレンフォーム保温筒	ステンレス鋼板仕上げ										
屋内露出	グラスウール保温筒	合成樹脂カバー															
屋外露出・多湿箇所	ポリスチレンフォーム保温筒	ステンレス鋼板仕上げ															
◎ 保温厚さ	◎ 共通仕様書による。 ◎ 下表による。（但し機器、煙道は共通仕様書による。）																
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>80A以下</td> <td>100～150A</td> <td>200A以上</td> </tr> <tr> <td>給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し屋外・屋内露出のみ）</td> <td>20mm</td> <td>25mm</td> <td>40mm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25A以下</td> <td>32～200A</td> <td>250A以上</td> </tr> <tr> <td>冷水管・冷温水管</td> <td>30mm</td> <td>40mm</td> <td>50mm</td> </tr> </table>		80A以下	100～150A	200A以上	給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し屋外・屋内露出のみ）	20mm	25mm	40mm		25A以下	32～200A	250A以上	冷水管・冷温水管	30mm	40mm	50mm
	80A以下	100～150A	200A以上														
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し屋外・屋内露出のみ）	20mm	25mm	40mm														
	25A以下	32～200A	250A以上														
冷水管・冷温水管	30mm	40mm	50mm														
	○ 冷媒配管の露出部は化粧ケース仕上げとする。																

工事範囲																											
○ 給水設備	○ 給水方式	○ 水道直結方式																									
		○ 高架水槽方式	○ 市水 ○																								
		○ 圧送方式	○ 圧力タンク ○ 回転数制御																								
	○ 受水槽 本体	○ FRP製	○ 一体型 ○ 複合板 ○ 単板																								
		○ パネル型	○ 複合板 ○ 単板																								
		○ ステンレス製	○ 一体型 ○ パネル型																								
		○ 鋼板製	○ 一体型 ○ パネル型																								
	○ 高架水槽 本体	○ FRP製	○ 一体型 ○ 複合板 ○ 単板																								
		○ パネル型	○ 複合板 ○ 単板																								
		○ ステンレス製	○ 一体型 ○ パネル型																								
○ 配管材料	○ ライニング鋼管	一般 ○ VA ○ VB ○ VD ○ PA ○ PB ○ PD																									
		地中 ○ VD ○ PD ○ SUS																									
	○ 硬質ポリ塩化ビニル管	一般・地中 ○ HI（屋内埋設は保温施工） ○ VP ○ ポリ管																									
	○ さや管工法	○ 架橋ポリ管 ○																									
○ 弁 類	直結部分	○ 水道業者指定品																									
	その他の部分	○ JIS 5 kgf/cm ² ○ JIS 10 kgf/cm ²																									
○ 量水器	○ 貸与品	○ 買取品（私設）																									
○ 引込加入、市納金等	○ 要	○ 別途工事 ○ 本工事																									
	○ 不要																										
○ その他	○ ウォーターハンマーが生じる恐れのある配管経路へは有効な防止機器を取付ける ○ 給水配管（HI）は抜け防止措置を施すこと																										
◎ ガス設備	○ ガスの種別	○ 都市ガス	（種別 発熱量 kcal/m ³ ） 供給事業者名																								
		○ 液化石油ガス	（発熱量 12,000 kcal/kg）																								
	◎ 配管材料	◎ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ビニル被覆鋼管 [地中埋設部] ○ ポリエチレン被覆鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管																									
		○ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。																									
	○ ポンプ	○ 別途工事 ○ 本工事																									
		ポンプ	（○ 10kg ○ 20kg ○ 50kg ○ バルク 本数（t））																								
		転倒防止鎖等	（○ 本工事 ○ 別途工事）																								
	○ 気化装置	○ 要	○ 電気式 ○																								
		○ 不要																									
	○ メーター	○ 貸与品	○ 買取品																								
○ ガス漏れ検警報器	○ 本工事	○ 別途工事																									
	○ 一般形	○ 自動遮断弁付																									
○ 引込納付金等	○ 要	○ 別途工事 ○ 本工事																									
	○ 不要																										
○ その他	○																										
◎ 機器設備	○ 設計空気条件 （指示なきは建設省建築設備設計基準による）	<table border="1"> <tr> <th><夏季></th> <th>乾球温度℃</th> <th>湿球温度℃</th> <th>相対湿度%</th> </tr> <tr> <td>外気条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室内条件</td> <td>28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	<夏季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	外気条件				室内条件	28.0			<table border="1"> <tr> <th><冬季></th> <th>乾球温度℃</th> <th>湿球温度℃</th> <th>相対湿度%</th> </tr> <tr> <td>外気条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室内条件</td> <td>20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	外気条件				室内条件	20.0		
	<夏季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%																							
	外気条件																										
	室内条件	28.0																									
<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%																								
外気条件																											
室内条件	20.0																										
◎ 熱源機器	○ 冷水発生機 ○ チラー（○ 空冷HP ◎ 空冷 ○ 水冷HP ○ 水冷）																										
	○ 温水ボイラー ○ 水蓄熱																										
◎ 放熱器	○ EHP ◎ GHP ○ FCU ○ ACU																										
◎ その他	◎ 撤去工事、冷媒ガス回収・破壊も本工事とする。																										
◎ 配管設備	◎ 配管方式	◎ 冷媒配管 ○ 冷温水配管 ○ 冷却水配管 ○ 温水配管																									
	○ 配管材料	◎ 冷媒管 ○ 冷媒用鋼管 ◎ 冷媒用被覆鋼管																									
		○ 冷温水管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管																									
		○ 冷水・温水管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管																									
		○ 冷却水管 ○ ライニング鋼管（○ VA ○ VB） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）																									
		◎ ドレン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ◎ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ 断熱ドレンホース																									
		○ 油管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 外面塩ビ被覆鋼管																									
		○ 蒸気管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）																									
	○ 弁 類	○ JIS 5 kgf/cm ² ○ JIS 10 kgf/cm ² 呼び径100A以上の弁は係員と協議の上パタフライ弁を使用してよい。																									
	◎ その他	◎ 撤去工事も本工事とする。																									

名称	青山福祉センター研修室他空調設備改修工事	課長	係長	設計
図面名称	特記仕様書	縮尺	NS	M01



伊賀市役所
建設部建築課



図中の品番及びメーカーは、参考とする。

名称 青山福祉センター研修室他空調設備改修工事

課長

係長

設計

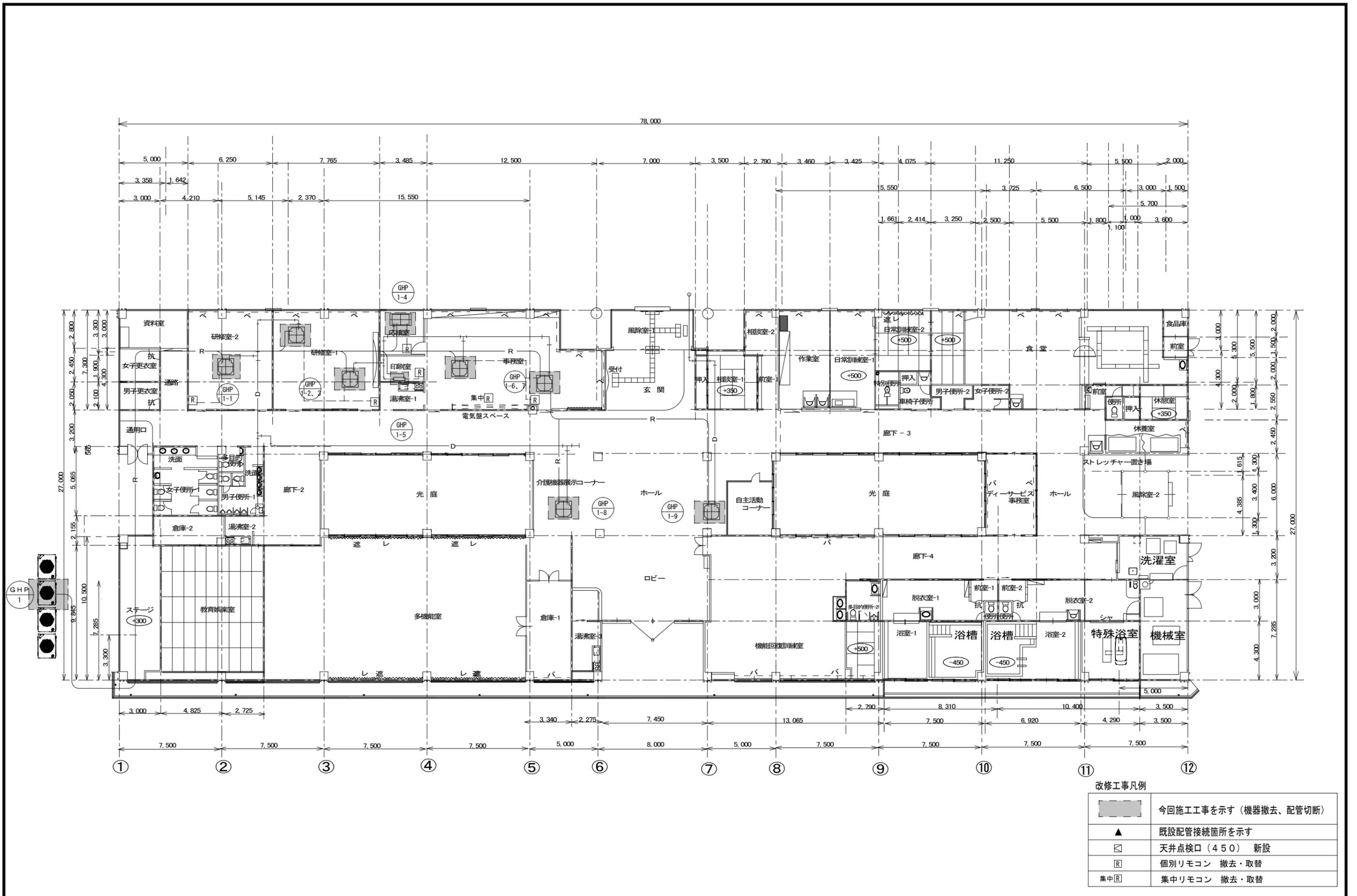
図面名称 配置図

縮尺 S=1:100

M02



伊賀市役所
建設部建築課



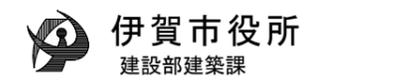
改修工事凡例

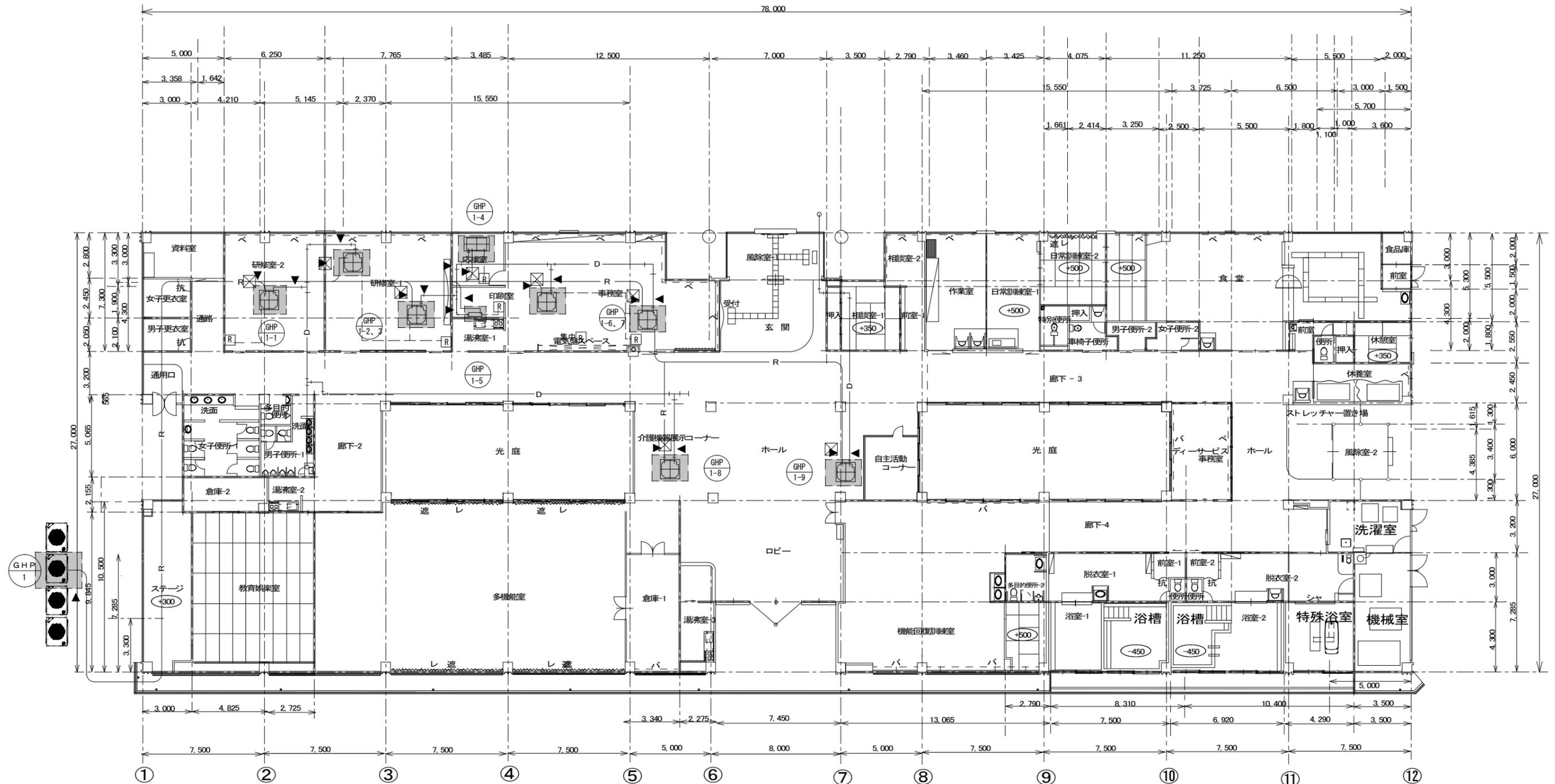
	今回施工工事を示す (機器撤去、配管切断)
	既設配管接続箇所を示す
	天井点検口 (450) 新設
	個別リモコン 撤去・取替
	集中リモコン 撤去・取替

図中の品番及びメーカーは、参考とする。

名称 青山福祉センター研修室他空調設備改修工事
 図面名称 配管図 (既設) 縮尺 S=1:100

課長 係長 設計 M03





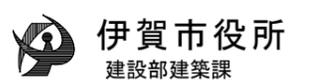
改修工事凡例

	今回施工工事を示す (機器撤去、配管切断)
	既設配管接続箇所を示す
	天井点検口 (450) 新設
	個別リモコン 撤去・取替
	集中リモコン 撤去・取替

図中の品番及びメーカーは、参考とする。

名称 青山福祉センター研修室他空調設備改修工事
 図面名称 配管図 (改修後) 縮尺 S=1:100

課長 係長 設計 M04



既設 空調機器表 (撤去)

記号	名称	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	仕様	電源 (60Hz)	設置場所	数量	
GHP1	ガスヒートポンプエアコン 室外機	56.0	67.0	ガス種：LPG	3φ200V	地上 室外機置場	1	
				消費電力 (冷房) 1.43kW				製品重量：
				(暖房) 1.51kW				参考品番：
				燃料消費量 1.98Nm ³ /H				
GHP1-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機	8.0	10.0	4方向天井カセット形	1φ200V	研修室-1	1	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				付属品共				
GHP1-2、3	ガスヒートポンプエアコン 室内機	7.0	9.0	4方向天井カセット形	1φ200V	研修室-2	2	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				燃料消費量 Nm ³ /H				
GHP1-4	ガスヒートポンプエアコン 室内機	4.5	5.6	1方向天井カセット形	1φ200V	応接室	1	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				付属品共				
GHP1-5	ガスヒートポンプエアコン 室内機	2.8	3.6	壁掛け形	1φ200V	印刷室	1	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				付属品共				
GHP1-6、7	ガスヒートポンプエアコン 室内機	9.0	11.2	4方向天井カセット形	1φ200V	事務室	2	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				付属品共				
GHP1-8	ガスヒートポンプエアコン 室内機	3.6	4.5	4方向天井カセット形	1φ200V	ホール	1	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				付属品共				
GHP1-9	ガスヒートポンプエアコン 室内機	4.5	5.6	4方向天井カセット形	1φ200V	ホール	1	
				消費電力 (冷房) kW				
				(暖房) kW				
				燃料消費量 Nm ³ /H				
				付属品共				

図中の品番及びメーカーは、参考とする。

名称 青山福祉センター研修室他空調設備改修工事

課長

係長

設計

図面名称 既設 空調機器表 (撤去) 縮尺 S=1:100

M05

新設 空調機器表 (改修後)

品番等は、参考とする。

記号	名称	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	仕様	電源 (60Hz)	設置場所	数量
GHP1	ガスヒートポンプエアコン 室外機 参考: YNZP560K1PB	56.0	63.0	ガス種: LPG 消費電力 (冷房) 1.43kW (暖房) 1.51kW 燃料消費量 1.98Nm ³ /H 付属品共	3φ200V	地上 室外機置場 製品重量: 参考品番:	1
GHP1-1	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YNCP80MJ	8.0	9.0	4方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 付属品共 標準パネルPCP160EAF リモコンLC1G2	1φ200V	研修室-1	1
GHP1-2、3	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YNCP71MJ	7.1	8.0	4方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 燃料消費量 Nm ³ /H 付属品共 標準パネルPCP160EAF リモコンLC1G2	1φ200V	研修室-2	2
GHP1-4	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YNKP45B	4.5	5.0	1方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 付属品共 化粧パネルPKP56MF、ワイドパネルKDBP522E56F、リモコンLC1G2	1φ200V	応接室	1
GHP1-5	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YZAP28M	2.8	3.2	壁掛け形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 付属品共 ドレンアップキットK-KDU572HV、リモコンLC1G2	1φ200V	印刷室	1
GHP1-6、7	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YZCP90MJ	9.0	10.0	4方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 付属品共 付属品共 標準パネルPCP160EAF リモコンLC1G2	1φ200V	事務室	2
GHP1-8	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YZCP36MJ	3.6	4.0	4方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 付属品共	1φ200V	ホール	1
GHP1-9	ガスヒートポンプエアコン 室内機 参考: YZCP45MJ	4.5	5.0	4方向天井カセット形 消費電力 (冷房) kW (暖房) kW 燃料消費量 Nm ³ /H 付属品共	1φ200V	ホール	1

図中の品番及びメーカーは、参考とする。

名称 青山福祉センター研修室他空調設備改修工事

課長

係長

設計

M06

図面名称 新設 空調機器表 (改修後) 縮尺 S=1:100